

平成31年度神戸大学後期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

小論文（国際人間科学部発達コミュニティ学科・環境共生学科・子ども教育学科）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、平成31年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

問一 出題文の読解力を問う問題である。傍線部アの「人間の時間的制約」は出題文の内容把握に必要な言葉であるため、その内容について本文から抽出し（理解力）、的確に記述できるか（表現力）が、評価の要点になる。

問二 問一に関連した出題文の読解力を問う問題である。「自分たちの知覚や認知の過程の様々な制約」は出題文の内容把握に必要な言葉であるため、その内容について本文から抽出し（理解力）、的確に表現できるか（表現力）が、評価の要点になる。

問三 問一、問二を踏まえ、時間の均質化の問題の典型例としてあげられている「睡眠障害」がもたらす問題について理解し（理解力）、要点をまとめる力が、評価の要点になる。

問四 出題文の主題である「時間の均一化」の特徴とその問題点を踏まえ（理解力）うえで、望ましいグローバル社会への適応の仕方について考え（思考力）、自分の意見をもとに積極的に論じることができるか（表現力）を問う問題である。